

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第314号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月18日 15時30分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市 家島諸島西島	
事故等調査の経過	平成21年10月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 砂利採取運搬船 第二津乃峰丸、253トン 船舶番号、船舶所有者等 130801、有限会社福井海運建設	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板に凹損及び推進器翼に曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、家島諸島西島の碎石積込み場において、碎石の積込み作業中、平成21年9月18日15時30分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 2 海象：潮汐 低潮	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、家島諸島西島の水深が浅くなっている碎石積込み場において、碎石の積込み作業中、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が水深が浅くなっている家島諸島西島の碎石積込み場において、碎石の積込み作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	